

令和 8 年(2026 年) 6 月 24 日

「令和 8 年道総研建築研究本部研究成果報告会」の開催について

◆ 地方独立行政法人北海道立総合研究機構（道総研）建築研究本部では、建築・まちづくりに関する研究成果を広くお知らせするため、研究成果報告会を開催します。

1 開催概要

- ・日時 令和 8 年(2026 年)7 月 9 日(木) 10:00～16:30
- ・場所 道総研 建築研究本部（旭川市緑が丘東 1 条 3 丁目 1-20）
オンライン（Zoom ウェビナー）併用
- ・プログラム 別添チラシ参照
- ・申込期限 会場 7/7（火）、オンライン 7/8（水）

2 今年度の研究成果報告会の特色

（1）令和 7 年度に終了した 15 の研究課題の成果を報告

（口頭報告 11 課題、ポスターのみ 4 課題）

- ・特に成果の活用が期待される研究課題

10:15～ 住民基本台帳を基に戸建て空き家・空き家予備軍を特定するツールの開発

14:45～ AI を用いた外壁劣化調査システムの開発

（2）初の試みとして庁舎公開と公開実験を実施

- ・12 時～13 時の間、庁舎・実験施設を見学できます。

- ・公開実験 12:30～12:40 大型振動台を用いた家具の転倒防止実験

12:45～12:55 AI を用いた外壁劣化検出デモ

お問合せ

地方独立行政法人北海道立総合研究機構 建築研究本部

企画調整部企画課（担当：立松、遠藤）

電話 0166-66-4218／Fax 0166-66-4215

E-mail nrb@hro.or.jp



令和8年 道総研**建築**研究本部 研究成果報告会



2026年7月9日(木)10:00~16:30

オンライン & 会場 開催

(Zoomウェビナー)

(建築研究本部多目的ホール(旭川市))



▲会場へのアクセスはこちら

《プログラム》 (裏面にプログラムの詳細を載せています)

第1部 地域計画・防災に関する報告

第2部 建築環境・構造に関する報告

- ポスターセッション 第1部、第2部の最後に実施します。研究担当者に直接質問できます。
- 庁舎公開・公開実験 庁舎内を自由に見学できます (一部制限エリアあり)
(12:00~13:00) 公開実験：大型振動台を用いた実験
AIを用いた外壁劣化検出デモ

※ポスターセッションと庁舎公開・公開実験のオンライン配信はありません。庁舎公開を12:00からに前倒しました (2026.6.17更新)。

《参加申込》 (参加方法により申込先が違います)

● オンライン でご視聴いただく方 | 定員 500名 | 申込締切 7/8(水)

・申込みフォーム (下記URLまたは右記QRコード) よりお申込みください。

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_Ls79qEJPSi6Ldb1q5oz3ww



▲オンライン参加 申込み

● 会場 でご参加いただく方 | 定員 80名 | 申込締切 7/7(火)

・申込みフォーム (下記URLまたは右記QRコード) よりお申込みください。

<https://www.hro.or.jp/building/about-us/koho/event/R08/seikaform.html>

会場には飲食可能なスペースがございますので、昼食は事前の用意をお勧めします。

※申込みフォームの入力が難しい場合は、下記お問合せ先メールアドレスまで、
参加方法、お名前、ご所属、電話番号、ご同行される方の人数 (会場参加の場合) をお知らせください。

本報告会は、公益社団法人日本建築士会連合会の“CPD制度認定講習会 (申請中)”です。



▼会場参加 申込み

令和8年 道総研建築研究本部 研究成果報告会 プログラム

日時 令和8年(2026年)7月9日(木) 10:00~16:30 会場・オンライン配信

10:00 開会挨拶 高橋 信二 (建築研究本部長)
建築研究本部の概要 戸松 誠 (企画調整部長)

第1部 地域計画・防災に関する報告

10:10 地域計画・防災分野の取組み 牛島 健 (北方建築総合研究所地域研究部長)

10:15 住民基本台帳を基に戸建て空き家・空き家予備軍を特定するツールの開発 五十石 俊祐 [北方建築総合研究所地域研究部
地域システム G 主査]

10:45 地域の水インフラを将来世代へつなぐ：管路情報のアーカイブ化手法の提案 長谷川 祥樹 [北方建築総合研究所地域研究部
地域システム G 主査]

11:05 デジタルツインの視点に立った地震被害額のリアルタイム推計 崔 青林 [北方建築総合研究所地域研究部
防災システム G 研究職員]

11:25 「これからの地域運営」の展開へ向けて 石井 旭 [北方建築総合研究所地域研究部
地域システム G 研究主幹]

11:35~12:00 第1部ポスターセッション (地域計画・防災) オンライン配信はありません

昼休み

12:00~13:00 庁舎公開 庁舎内を自由に見学いただけます (一部制限エリアあり)
公開実験：【大型振動台を用いた実験】【AIを用いた外壁劣化検出デモ】

第2部 建築環境・構造に関する報告

13:05 建築環境・構造分野の取組み 糸毛 治 (北方建築総合研究所建築研究部長)

13:10 遮音二重床を用いる集合住宅の空調開発 北谷 幸恵 [北方建築総合研究所建築研究部
建築システム G 研究主幹]

13:30 呼吸する壁「ダイナミックインシュレーション」塗装仕上の耐候性と熱的性能 村田 さやか [北方建築総合研究所建築研究部
環境システム G 研究主幹]

13:50 通気層の滞留部における通気性状の解明 遠藤 卓 [企画調整部企画課主査]

14:10 外張り断熱材の内側の空隙が断熱性能に与える影響 遠藤 卓

14:45 AIを用いた外壁劣化調査システムの開発 齊藤 隆典 [北方建築総合研究所建築研究部
建築システム G 主査]

15:15 雪質変化を考慮した設備等に作用する雪荷重の研究 高島 将人 [北方建築総合研究所建築研究部
建築システム G 研究職員]

15:35 道内木造建築物の構造・構法の基礎研究 高島 将人

16:00 閉会挨拶 早坂 隆志 (北方建築総合研究所副所長)

16:05~16:30 第2部ポスターセッション (建築環境・構造) オンライン配信はありません

ポスターセッションでは上記発表課題のほか、以下の課題のポスター発表を行います。

第1部 農漁村における協業・共助を促す地域協業化メソッドの構築
第2部 耐雪設計に向けた鉛直荷重が作用する立体骨組における梁の横座屈挙動に関する実験的研究
外壁の通気性能を阻害しない屋根かぶせ改修工法の開発
北海道における太陽光発電による住宅のエネルギー自給率向上に関する研究